

IronAI Bionic VaginaX

詳細な取扱説明書

18歳以上の成人のみ使用できます

本製品はCoreAIと組み合わせて使用してください

目次

1. 製品概要
2. 詳細な使用手順
3. アプリのパラメーター設定
4. お手入れとメンテナンス
5. トラブルシューティング
6. よくある質問
7. 安全上の注意事項

1. 製品概要

IronAI Bionic VaginaXは、IronAIスマートインタラクションシステムを構成するバイオニック電子下半身モジュールです。単体では使用できず、CoreAIと組み合わせて使用する必要があります。CoreAIがシステム全体の制御と調整を行い、IronAI Bionic VaginaXは、デバイスの動作およびインタラクション状態に応じて、加熱、オフライン音声、締め付け・吸引、振動フィードバックを自動的に提供します。

本製品は、自動検知と自動応答を基本としています。接続、電源投入、パラメーター設定が完了すると、検知された使用状態に応じて各機能が自動的に作動または停止します。アプリには、IronAI Bionic VaginaXを手動で起動・停止するためのボタンはありません。

2. 詳細な使用手順

2.1 使用前の確認

CoreAI、IronAI Bionic VaginaX、電源、ケーブル、接続部に破損や緩みなどの異常がないことを確認し、すべての電気接続部が完全に乾燥していることを確認してください。初回使用前には、Dolliaアプリでデバイスの登録が完了していることも確認してください。

2.2 電源を接続してCoreAIを起動する

対応する電源に接続し、ケーブルが確実に差し込まれていることを確認してください。CoreAIのPWRボタンを約3秒間長押しして電源を入れます。電源に接続しただけでは自動的に起動しません。

2.3 Dolliaアプリを開く

Dolliaアプリを起動して「Device」ページを開き、CoreAIがオンラインであること、およびIronAI Bionic VaginaXに対応する「Intimate Mode」ページが正常に表示されることを確認してください。

2.4 Sensitivityを設定する

Sensitivityは5段階で、インタラクションの変化に対するシステムの反応感度を調整します。初回使用時は低または中レベルから始め、実際の反応を確認しながら1段階ずつ調整してください。Sensitivityは機械の動作速度を示すものではありません。

2.5 Tightness Controlを設定する

Tightness Controlは5段階で、主に締め付け・吸引および収縮フィードバックの強さを調整します。初回使用時は低レベルから始め、快適であることを確認してから1段階ずつ上げてください。

2.6 自動加熱

システムがデバイスの動きを検知すると、IronAI Bionic VaginaXは自動的にスマート加熱を開始します。アプリで手動操作を行う必要はありません。加熱の動作範囲は約33°C-44°Cです。加熱開始後は、通常約15-20分で40°C前後まで上昇します。システムは温度に応じて加熱状態を自動調整し、上限の約44°Cに近づくと加熱を停止します。温度が下がると、自動的に加熱を再開します。

2.7 自動インタラクションフィードバック

IronAI Bionic VaginaXがインタラクション状態を検知すると、システムはオフライン音声、締め付け・吸引、振動フィードバックを自動的に開始します。これらはシステムが自動で判断するため、アプリ、音声、デバイスのボタンから手動で開始することはできません。

2.8 使用中の調整

使用中にフィードバックを変更する場合は、DolliaアプリでSensitivityまたはTightness Controlを調整してください。一度に複数の段階を変更せず、実際の使用感を確認しながら1段階ずつ調整してください。

2.9 音声機能について

オフラインインタラクションフィードバック状態では、AI音声チャットおよび音声コマンド認識が一時的に停止し、システムはローカルのオフライン音声のみを再生します。オフラインインタラクション状態が終了すると、AI音声機能は自動的に復旧します。

2.10 インタラクションを終了する

インタラクション終了後も、システムは状態の検知を継続します。約2分間連続してインタラクション状態が検知されなかった場合、オフライン音声、締め付け・吸引、振動フィードバックは自動的に停止します。

2.11 加熱を停止して電源を切る

デバイスの動きを止めて静止状態を保つと、ファームウェアで設定された静止時間の経過後に加熱が自動的に停止します。インタラクションフィードバックが停止したことを確認してから、CoreAIのPWRボタンを約3秒間長押しして電源を切り、その後、外部電源を切断してください。

3. アプリのパラメーター設定

IronAI Bionic VaginaXでは、アプリ内でSensitivityとTightness Controlの2項目のみを調整できます。いずれも1段階ずつ調整することを推奨します。

パラメーター	低	中	高
Sensitivity / 感度	反応が比較的穏やか	バランスがよく、自然な反応	より敏感に反応
Tightness Control / 締め付け・吸引強度	締め付け・吸引が弱い	包み込む感覚がより明確	締め付け・吸引が強い

4. お手入れとメンテナンス

清掃前には必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。CoreAIは防水仕様ではありません。水に浸したり、水洗いしたり、水中に置いたりしないでください。CoreAIを清掃する場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。

ドール本体の表面は、柔らかい乾いた布または軽く湿せたクリーニングクロスで拭いてください。浸漬や高圧洗浄は行わず、腐食性洗剤、強酸・強アルカリ、アセトンなどの有機溶剤は使用しないでください。チャンネル内部を水で洗浄する場合は、ボディソープを使用できます。洗浄器に水を入れてチャンネルに挿入し、洗浄後は乾燥棒をチャンネルに入れて十分に乾燥させてください。

- ・ 清掃後は、すべての接続部が完全に乾燥していることを確認してから電源を入れてください。
- ・ 長期間使用しない場合は、電源を切り、直射日光を避けて涼しく乾燥した場所に保管してください。
- ・ 電源コード、接続部、固定箇所を定期的に点検し、破損や緩みが見つかった場合は使用を中止してください。

5. トラブルシューティング

問題	考えられる原因	対処方法
CoreAIが起動しない	電源が接続されていない、ケーブルが緩んでいる、または電源供給に異常がある	電源とケーブルの接続を確認し、PWRボタンを約3秒間長押しして再起動してください。
アプリがデバイスを検出しない	Bluetoothまたは必要な権限が有効になっていない、または別のスマートフォンに接続されている	必要な権限を有効にし、デバイスに近づいてください。別のスマートフォンとの接続を解除してから、再度お試しください。
自動加熱が開始されない	動きが検知されていない、または電源供給に異常がある	CoreAIの電源が入り、電源供給が正常であることを確認し、デバイスを少し動かして様子を見てください。
温度が途中で上がらなくなった	加熱上限の約44°Cに近づいている	正常な温度制御です。温度が下がると自動加熱が再開します。
締め付け・吸引、振動、オフライン音声が入作動しない	システムがインタラクション状態を検知していない	接続状態を確認してインタラクション検知を再度行うか、アプリの「モジュール再起動」ボタンをタップしてキャリブレーションしてください。
締め付けフィードバックが弱い	Tightness Controlの設定が低い	Tightness Controlを1段階ずつ上げてください。一度に複数の段階を変更しないでください。
感度の変化が分かりにくい	Sensitivityの設定が低い	Sensitivityを1段階ずつ上げ、実際の反応を確認してください。
使用中にAI音声に応答しない	オフラインインタラクションフィードバック状態である	インタラクションを終了し、オフラインフィードバックが停止するまで待ってください。その後、AI音声機能は自動的に復旧します。
フィードバックが自動的に停止しない	システムがインタラクション状態であると判断し続けている、または動作検知に異常がある	インタラクションを終了して約2分間待つか、アプリの「モジュール再起動」ボタンをタップしてキャリブレーションしてください。異常が続く場合は、電源を切ってカスタマーサービスへご連絡ください。
加熱が自動的に停止しない	デバイスの動きが引き続き検知されている	デバイスを静止させ、ファームウェアで設定された静止時間が経過するまで待ってください。
異常な振動や異音が発生する、または停止を繰り返す	デバイスの異常または保護機能の作動	直ちに使用を中止し、電源を切って外部電源を抜き、公式カスタマーサービスへご連絡ください。
フィードバック動作に異常がある	動作検知の異常	アプリの「モジュール再起動」ボタンをタップしてキャリブレーションしてください。

6. よくある質問

IronAI Bionic VaginaXはCoreAIと組み合わせて使用する必要がありますか？

はい。IronAI Bionic VaginaXはCoreAIによるシステム制御と調整が必要です。独立したシステムとして単体で使用することはできません。

アプリからIronAI Bionic VaginaXを手動でオン / オフできますか？

いいえ。加熱およびインタラクションフィードバックは、動作とインタラクション状態に応じて自動的に開始または停止します。アプリは主にデバイス状態の確認と、SensitivityおよびTightness Controlの調整に使用します。

アプリで調整できるパラメーターは何ですか？

SensitivityとTightness Controlの2項目です。Sensitivityはインタラクションの変化に対する反応感度を、Tightness Controlは締め付け・吸引および収縮フィードバックの強さを調整します。

加熱の「Start」ボタンがないのはなぜですか？

加熱は自動起動方式です。システムがデバイスの動きを検知すると自動的に開始されるため、手動でオンにする必要はありません。

加熱温度はどのくらいですか？温度は上がり続けますか？

加熱の動作範囲は約33°C-44°Cです。約44°Cに達すると加熱を停止します。加熱開始後は通常約15-20分で40°C前後まで上昇します。システムが温度に応じて加熱状態を自動調整するため、温度が無制限に上がり続けることはありません。

締め付け・吸引、振動、オフライン音声が発動しないのはなぜですか？

システムがインタラクション状態を検知した場合にのみ自動的に作動します。CoreAIの電源が入り、正常に接続されていることを確認してください。それでも作動しない場合は、現在の操作を終了してから再度お試しください。

使用中にAI音声が一時的に利用できないのはなぜですか？

オフラインインタラクションフィードバック状態では、AI音声チャットと音声コマンド認識が一時的に停止し、ローカルのオフライン音声のみが再生されます。オフラインインタラクション状態が終了すると、AI音声機能は自動的に復旧します。

インタラクション終了後、フィードバックがすぐに停止しないのはなぜですか？

システムは引き続き状態を検知します。約2分間連続してインタラクション状態が検知されなかった場合、オフライン音声、締め付け・吸引、振動フィードバックが自動的に停止します。

加熱がすぐに停止しないのはなぜですか？

加熱はデバイスの動作状態に基づいて制御されます。デバイスの動きを止めて静止状態を保つと、ファームウェアで設定された静止時間の経過後に自動的に停止します。

使用するにはWi-Fi接続が必要ですか？

IronAI Bionic VaginaXの自動加熱とオフラインインタラクションフィードバックは、ローカル検知によって動作します。CoreAIへの正常な電源供給と電源投入は必要です。Wi-Fiは主に、インターネット接続を必要とするAI音声機能およびクラウド関連機能に使用されます。

異常な振動や異音が発生する、または自動停止を繰り返す場合はどうすればよいですか？

直ちに使用を中止し、CoreAIの電源を切って外部電源を抜いてください。ご自身で分解せず、Irontech公式カスタマーサービスへ連絡して点検を依頼してください。

7. 安全上の注意事項

- 18歳以上の成人のみ使用できます。
- 使用前に、CoreAI、IronAI Bionic VaginaX、ドール本体、電源コード、すべての接続部に破損、緩み、その他の異常がないことを確認してください。
- 使用時は、外部電源が安定して接続され、CoreAIが正常に起動していることを確認してください。
- CoreAIは防水仕様ではありません。水に浸したり、水洗いしたり、水中に置いたりしないでください。すべての電気接続部を乾燥した状態に保ってください。清掃前には電源を切り、電源コードを抜いてください。CoreAI、ドール本体、すべての接続部が完全に乾燥していることを確認してから、再び電源を入れてください。
- 動作中に突然電源プラグを抜いたり、電源コードを引っ張ったり、過度に曲げたり、圧迫したりしないでください。
- 高温・多湿、または可燃性・爆発性のある環境では、使用または保管しないでください。
- 飲酒や薬物の影響下、または判断能力が低下している状態では操作しないでください。
- 異常な振動、異音、過熱、異臭、自動停止の繰り返しなどが発生した場合は、直ちに使用を中止し、電源を切って外部電源を抜き、公式カスタマーサービスへご連絡ください。
- CoreAIまたはIronAI Bionic VaginaXをご自身で分解、改造、修理しないでください。

最終的な機能および時間に関するパラメーターは、実際のハードウェアおよびファームウェアのバージョンに準じます。